令 和 ８ （ 2026 ）年 度
栃木県育英会月額貸与奨学生(大学等)募集要項

〔募集期間　令和７（2025）年10月１日（水）～令和７（2025）年11月14日（金）〕

公益財団法人栃木県育英会

○　奨学金は貸与です。卒業後返還することになります。その返還金は、すべて後輩の奨学金として活用される仕組みになっています。
○　奨学金を希望する人は、出願資格、返還方法を十分理解の上、申し込んでください。

１　奨学金の種類

名　　称	対　　象　　者
一　般　奨　学　金	大学・短大の１年次又は修業年限２年以上の専修学校専門課程の１学年に進学予定の人
青木誓雄・粟田口重平奨学金（青木奨学金と略します）	①　大学医学部医学科の１年次に進学予定の人（青木奨学金(医)と略します。） ②　大学（医学部医学科及び短大を除く。）の１年次に進学予定の人（青木奨学金（大学）と略します。）

２　出願資格

（１）令和８（2026）年３月卒業見込の高等学校等在学生又は申込時において高等学校等卒業後２年以内の人で、令和８（2026）年度に大学・短大の１年次又は修業年限２年以上の専修学校専門課程の１学年(青木奨学金(医)の出願者については、大学医学部医学科の１年次、青木奨学金(大学)の出願者については、大学（医学部医学科及び短大を除く。）の１年次）に入学を希望する人
（２）保護者（父母）又はこれに代わる人が栃木県内に住所を有する人
（３）学習活動その他の品行が正しく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある人
（４）出身校又は在学校における全学年を通じた学習成績評定平均値が、５段階評価で3.0以上（青木奨学金（医）の出願者については4.0以上、青木奨学金（大学）の出願者については、4.7以上）である人
（５）本人の属する世帯で、父母又はこれに代わって家計を支えている人の**令和６(2024)年中の所得要件算定基準額（別紙に詳細があります。）が、３８１，５００円以下**である人
（６）本会以外の機関（日本学生支援機構、市町等）の奨学金等の貸与を受けない人（給付は可）。ただし、交通遺児育英会奨学金及びあしなが育英会奨学金に限っては、重複して貸与を受けることが可能です。

３　貸与額、貸与人員及び貸与期間

予算の範囲内で対応します。
〈参　考〉令和７（2025）年度貸与額等

区　分	一般奨学金（無利子）		青木奨学金（無利子）	
	自宅通学	自宅外通学	医学部医学科	大　学
貸与月額	３０，０００円	３８，０００円	１００，０００円	５０，０００円
採用人員枠	１００名		１名	２名
貸与期間	正　規　の　最　短　修　業　年　限			

注）１　貸与は、足利銀行の本人名義の口座に４ヶ月分をまとめて年３回振り込みます。
　　２　一般奨学金と青木奨学金との併用はできませんが、入学一時金との併用は可能です。

４　返還

区　分	卒業後の据置期間	返還期間	返還方法
一般奨学金	６ヶ月	貸与した期間の２倍の期間内	年賦又は半年賦による均等払 （足利銀行口座から自動振替）
青木奨学金	１年６ヶ月	貸与した期間の３倍の期間内	

注）　奨学金は無利子ですが、返還が遅滞した場合は、延滞金（年３％）がつきます。

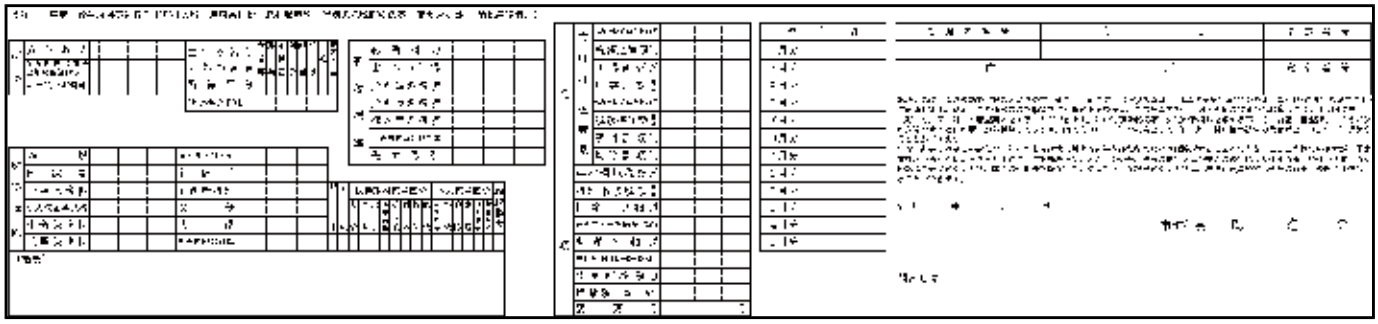
５　提出書類（各１部）

（１）奨学生願書（本会指定の様式によるもの。高等学校等の長の推薦書付）
（２）調査書（在学又は卒業した高等学校等の長が作成したもの）
（３）令和７(2025)年度住民税決定通知書の写し（※）

※　住民税決定通知書とは、例年５月下旬～６月上旬頃に自治体から交付されている書類です。所得要件の計算に必要なので、以下の様式例のとおり**氏名欄及び金額欄が明確に読み取れるように全体をコピー**し、次の例にしたがって添付してください。なお、**所得証明書や源泉徴収票等では受付できません**ので、ご注意ください。

ア　両親がいる世帯の場合　→　父と母の２人
イ　父母に代わる人が家計を支えている世帯の場合　→　父母に代わって家計を支えている人
ウ　母子又は父子世帯の場合　→　母又は父

＜様式例＞



また、当会入学一時金奨学生又は学生寮入寮者に同時に申込するときは、調査書及び住民税決定通知書の写しについては、いずれかに１部添付すれば、他の願書には添付不要です。その場合、願書の同時申込状況欄に○を付けてください。

なお、**住民税決定通知書が手元にない場合は、栃木県育英会事務局（０２８－６２３－３４５９）までご連絡ください。別途、提出していただく書類をお伝えします。**

６　書類の提出先及び提出期限

公益財団法人栃木県育英会事務局　令和７（2025)年11月14日（金）必着　厳守
〒３２０－８５０１　宇都宮市塙田１－１－２０（栃木県庁舎西別館３階）
☎０２８－６２３－３４５９
※　不明な点がありましたら、事務局へお問合せください。

７　選考及び採用決定等

（１）学習成績・所得の状況をもとに選考委員会において選考し、令和７(2025)年12月中旬までにその結果を本人及び高等学校等の長に通知します。申込者が多い場合、出願資格を満たしても内定者とならないことがあります。
（２）内定者は、進学先が決定した後に必要な手続きを行い、理事長が採用を決定します。採用の決定に際し、連帯保証人２名(うち１名は父母又は後見人、他の１名は別世帯の人)が必要です。

８　その他

申込書類は県内の各高等学校・市町教育委員会事務局・県教育事務所・県民プラザ及び県民相談室等に置いてあります。
また、当会ホームページからも申込書類のダウンロード(※)が可能です。
※ダウンロードした願書を印刷する紙は、白のプリンター用紙、片面印刷で構いません。

○　**所得要件算定基準額について**

所得要件算定基準額とは、父母又はこれに代わって家計を支えている人の給与収入金額又は所得金額に基づき、下記のとおり計算した額です。

（所得要件算定基準額）　＝　（課税標準額）× ６％
－（市町民税調整控除額）…（注１）
－（多子控除）…（注２）
－（ひとり親控除）…（注３）
（100円未満は切捨て）

（注１）ふるさと納税、住宅ローン等の税額控除等（臨時的な減税措置を含む。）は含みません。

（注２）父母又はこれに代わって家計を支えている人が、２人を超える子ども（就学者又は就学前の子）を扶養している場合、２人を超える子ども１人につき40,000円を控除します。

例）「申込者本人」、「大学生の兄」及び「中学生の妹」を扶養している場合の控除額は、
（３－２）人　×　40,000円　＝　40,000円
となります。

（注３）ひとり親世帯に該当する場合、40,000円を控除します。

○　**収入及び所得の上限額の目安**

世帯人数	想定する家族構成	世帯の年間給与収入金額 （ (☆)が会社員等 ）	世帯の年間所得金額 （ (☆)が自営業等 ）
３　人	本人、親１(☆)、親２（無収入）	**１，１１３万円**	**８７９万円**
４　人	本人、親１(☆)、親２(☆)（注）、中学生	**１，２５０万円**	**８９２万円**
５　人	本人、親１(☆)、親２(☆)（注）、中学生、小学生	**１，３３４万円**	**９５８万円**

注）親２は、例として、給与所得の場合（左表）は収入300万円、給与所得以外の場合（右表）は所得200万円としています。

◎記入例

同時申込状況	
入学一時金	学生寮
○	○

・該当欄に○を付けてください。
・願書、申込書はそれぞれ必要です。

栃木県育英会月額貸与奨学生（大学等）願書

栃木県育英会月額貸与奨学生（大学等）として採用していただきたく、関係書類を添えて申し込みます。

令和 7 年 10 月 25 日

公益財団法人栃木県育英会理事長 様

希望する奨学金の番号に○を付けてください。（併願可）
①一般奨学金
2 青木奨学金（医）
3 青木奨学金（大学）

写真貼付（3.5cm四方が目安の大きさ）
胸から上のもので3ヵ月以内に撮影したもの

申込者、保護者がそれぞれ自署してください。※印の箇所は該当文字を○で囲んでください。

申込者	フリガナ	トチギ タロウ	平成 19年 8月 31日 生	
	氏名	栃木太郎		
	学校名	栃木県立○○高等 学校 令和 8 年 3 月 ※卒業 卒業見込		
	現住所	〒（320－8501）宇都宮市塙田1－1－20	☎ 自宅 028－623－3459 携帯 090－0000－XXXX	
	E-mail	○○○○@×××.△△△		
保護者	氏名	栃木一郎	本人との続柄	父
	住所	〒（320－8501）宇都宮市塙田1－1－20	☎ 自宅 028－623－3459 携帯 090－0000－XXXX	
	E-mail	○○○○@×××.△△△		

推薦書

上記の者は、貴会奨学生として適当と認められますので、別紙調査書を添えて推薦します。

令和 7 年 10 月 20 日

公益財団法人栃木県育英会理事長 様

栃木県立○○高等 学校長 職印

申込者（本人）の状況

希望進学先				
①	○ ○	※大学・短大・専修学校専門課程 経済	※学部 科	修業年限 4 年
2		※大学・短大・専修学校専門課程	※学部 科	修業年限 年
3		※大学・短大・専修学校専門課程	※学部 科	修業年限 年

奨学金希望理由：〈希望理由を具体的に記入してください。（6行程度）〉

他の奨学金との併願			
※有・無	奨学金の名称	日本学生支援機構奨学金	
実施機関名	日本学生支援機構	貸与月額等	64,000 円
併願状況	※1．出願中 2．今後、出願予定		

注）「希望進学先」のうち、入学が決定している場合には、その番号を○で囲んでください。

家族の状況

生計を一にする家族	続柄	氏名	年齢	勤務先名及び電話番号	職業	本人との同・別居
就学者を除く家族	父	栃木一郎	48歳	(有)○○商店 ☎028－623－3459	自営業	※同居 別居
	母	花子	47歳	○○(株) ☎028－623－3458	パート	※同居 別居
	祖父	清一	69歳	☎ － －	無職	※同居 別居
			歳	☎ － －		※同居 別居

生計を一にする家族	続柄	氏名	年齢	設置者別	学校名	学年	通学別
本人を除く就学者	兄	栃木学	20歳	※国・公・私	○○大学	2 年	※自宅 自宅外
			歳	※国・公・私		年	※自宅 自宅外
			歳	※国・公・私		年	※自宅 自宅外

障害者控除関係	種別	本人との続柄	程度
	心身障害（ 人）		級

注） 心身障害をお持ちの方で障害者手帳又は療育手帳の交付を受けている人は、手帳のコピー（氏名・級がわかる部分）を添付してください。
添付のないときは、控除されない場合があります。

育英会記入欄（記入不要）

課税標準額1…① 円	①×6％＝①' 円	調整控除額1…③ 円	①'－③＝⑤ 円
課税標準額2…② 円	②×6％＝②' 円	調整控除額2…④ 円	②'－④＝⑥ 円

扶養者から控除（☆／該当しない場合は所得要件算定基準額へ）			
母子・父子 家庭	＜該当する場合（40,000円）＞ 円	2人を超える子の数 人	＜左記の人数×40,000円＞ 円

⑤－☆（扶養者でない場合☆＝0／100円未満切捨て）…A 円	＜所得要件算定基準額＞A＋B 円
⑥－☆（扶養者でない場合☆＝0／100円未満切捨て）…B 円	（381，500円以下であれば、所得要件を満たす。）